

グランドデザイン素案の構成（案）

※黒字は骨子の内容 ※赤字は素案にて追加する内容

第1章 グランドデザインの改定にあたって

1. まちづくりとグランドデザイン
2. グランドデザインの位置付け
3. まちづくりの経緯
4. 蒲田を取り巻く状況の変化
5. 改定の背景・目的

第2章 蒲田駅周辺地区の現況と特徴

1. 蒲田駅周辺地区の現況
2. 蒲田駅周辺地区の特徴

① 商業	⑧ 建物
② 産業・ビジネス	⑨ 防災
③ 暮らし	⑩ 美化・景観
④ 観光	⑪ ユニバーサルデザイン
⑤ 駅・駅前広場	⑫ 自然・環境
⑥ 歩行者空間	⑬ 防犯
⑦ 交通	

第3章 蒲田に求められる役割

第4章 まちの将来像・まちの目指す姿・まちづくりの基本方針

1. まちの将来像
にぎわいあふれる多文化都市、誰もが安心して気持ちよく過ごせる人にやさしい蒲田
2. まちの目指す姿
目指す姿1 文化・交流・にぎわいを生み出す多彩な「活動」が創出されるまち
目指す姿2 地域の価値を高める「空間」が充実したまち
目指す姿3 安心して快適に過ごせる「環境」が整ったまち
3. まちづくりの基本方針
基本方針1 活動の創出
基本方針2 都市空間の充実
基本方針3 環境の向上
4. まちづくりを支える都市構造
駅前拠点・都市軸・エリアについて

蒲田のまちの骨格となる駅前拠点・都市軸・エリアにおけるまちづくりの考え方を示す

第5章 まちづくりの目標【分野別の方向性】

1. 目標の設定

目標1【商業】	いきいき元気な商業のまち
目標2【産業・ビジネス】	産業やビジネスが育つまち
目標3【暮らし】	多様な人が快適に暮らせるまち
目標4【観光】	国内外と繋がり、何度も訪れたくなるまち
目標5【駅・駅前広場】	ゆとりを感じる利便性の高い駅と駅前広場
目標6【歩行者空間】	歩いてめぐり楽しめるまち
目標7【交通】	様々な手段で快適に移動できるまち
目標8【建物】	建物の更新や活用が進むまち
目標9【防災】	災害に強いまち
目標10【ユニバーサルデザイン】	誰もが使いやすく人にやさしいまち
目標11【美観・景観】	個性と魅力のあるまち
目標12【自然・環境】	自然を感じ、環境にやさしいまち
目標13【防犯】	安心・安全なまち

第6章 アクションプラン

1. 47（仮）のアクション【What】
2. アクションの展開について【Where/場所別の方向性】

1では、目標の実現に向けたアクションの内容を示す
2ではアクションプランの展開場所として、エリア毎に重点的に取り組んで行きたいアクションプランを示す

議題

第7章 グランドデザインの実現に向けて

1. 境界を越えたまちづくりの推進
2. 協働によるまちづくりの推進【Who】
3. 活用を検討する手法や技術など【How】
4. アクションプランの実施手順【When】
5. パブリックリレーションズ（PR）とブランディング実施方針

※下記項目を、第7章（3）に掲載することを検討

- ・公共施設の機能強化（公共施設再編など）
- ・関連ルールの活用（駐車場地域ルール、ウォークアブル関連制度など）
- ・先端技術の活用（次世代モビリティ、次世代通信技術など）

グランドデザインの実現に向けて
1では分野・主体・敷地・段階を越えた総合的なまちづくりの必要性を示す
2では蒲田駅周辺地区の良好な環境や地域の価値・向上にむけて行政・事業者・区民などの連携による「協働のまちづくり」や事業者や区民などの主体的な取り組みである「エリアマネジメント」の考え方を示す
4では実施に向けたスケジュール感（短期・中期・長期）を示す
5ではまちづくりに対する、区民や事業者の意識を醸成し、まちづくりへの参画を促すためのPRと、複数の施策にまたがるエリア全体価値を高めるためのブランディングについての実施方針を示す